

■「『連合会への加盟について』検討状況の説明会」意見・質問の集約

2019年3月30日と4月6日に「生活協同組合連合会アイチョイス（以下、連合会）の加盟について」の検討状況の説明会を4会場で開催しました。

26名の組合員のみなさんに参加をいただき、連合会への加盟に向けた検討状況についての情報を共有しました。

【開催会場と参加人数】

日付	時間	会場	参加人数	理事
3月30日(土)	10:00～11:30	一宮生協 生活センター	9人	6人
	13:30～15:00	一宮生協 東部センター	11人	4人
4月6日(土)	10:00～11:30	一宮生協 稲沢センター	3人	5人
	13:30～15:00	一宮生協 津島ステーション	3人	5人

●生活協同組合連合会アイチョイスとは

- ・あいち生活協同組合（愛知県）（以下、あいち生協）と生活協同組合ぶちとまと（岐阜県）（以下、生協ぶちとまと）の2つの生協が加盟する連合会で、物流施設やシステム関連の共有をはじめ、商品の共同調達、商品カタログの共同制作など、加盟する生協の共通する管理や業務の運営を担っています。連合会に加盟する各生協は、連合会に委託する業務以外はそれぞれの生協によって独自に主体的な事業運営が行われています。

< 意見・質問の内容 >

（※要約文書につき、敬称等は省略させていただく形式で掲載しています）

【商品の取り扱いに関して】

1	<p>（質問）</p> <p>一宮生協には、他の生協より安全・安心で品質の高い商品が取り扱われていたので加入しました。連合会へ加盟した際、商品の取扱基準が低下することはありませんか。</p>
	<p>現在、連合会にはあいち生協と生協ぶちとまとが加盟されており、その連合会や加盟生協で取り扱われている商品の取扱基準は一宮生協の取扱基準と大きな差異がないことを確認しています。</p> <p>現状においても、一宮生協では常温商品については既に約8割をALLネットの合同企画として組合員のみなさんに提案させていただいており、一宮生協が独自に選定し、企画している商品は2割ほどとなっています。</p> <p>冷蔵品や冷凍品の加工食品などについては、一宮生協も連合会も、こだわりをもった生産者やメーカーからの商品調達に取り組んできているため、現状においても共通して取り扱いのある商品は多くなっています。</p> <p>連合会への加盟に向けた検討においては、一宮生協の組合員に支持され、ご利用をいただいている産直・PB商品をどのような形で継続して企画をしていくのかについて協議を進めていきます。</p>
2	<p>（質問）</p> <p>連合会へ加盟することで、一宮生協の産直・PB商品の取扱品目が減少することは避けてほしいです。</p>
	<p>一宮生協の組合員に支持され、長年ご利用をいただいている産直・PB商品については、連合会へ加盟した後も継続して企画することを前提として協議を進めていきます。産直・PB商品の製造委託メーカーにおいては各々に製造能力等の課題もあるため、個別に生産者やメーカーと相談しながら調整を進めることとなります。</p>

	<p>また、連合会の取扱基準に沿わない商品については、継続して取り扱いができるように調整を進めていきます。</p> <p>ただし、商品の企画については、現状においてもお取引先の事情や製造上の都合などをその都度に確認しながら調整を行ってきていますので、連合会への加入に際しても同様にその都度に調整を行っていくこととなり、調整ができない場合には、取り扱いを休止したり終了したりせざるを得ない状況が生じる場合があります。</p> <p>また、産直・PB 商品に限らず、連合会での取り扱いがなく、一宮生協のみが取り扱いをしてきた商品に関しても、共通化する商品カタログで企画ができるように調整をしていきますが、別にチラシ媒体を準備して提案する方法などの案を出し合って慎重に検討を進めていきます。</p>
3	<p>(質問)</p> <p>商品関連の有益事項として「組合員に支持される取扱商品の拡充」と説明がありましたが、商品カタログが共通化すると、これまで一宮生協で企画されていなかった商品も目に留まるようになるので、一宮生協で長年お付き合いのある生産者やメーカーを守れなくなるのではないかと感じました。</p> <p>この間、一宮生協に商品を供給してきている生産者やメーカーにとっても、連合会への加盟は有益になるのでしょうか。</p>
	<p>産直・PB 商品の製造委託メーカーの 14 社とは、総代会を開催した以降に懇談の機会を設けています。昨年の懇談会では、第 77 回通常総代会で連合会への加盟に向けて具体的な検討と準備を進めることが決議されたことについて報告と説明を行いました。</p> <p>現在、商品カタログを配布している利用登録組合員さんは一宮生協では約 16,000 人、連合会では約 39,000 人となっていることから、一宮生協が連合会に加盟すると約 55,000 人の利用人数になります。生産者やメーカーにおいては、利用人数の増加に伴い利用結集の増加も見込めると考えられますが、急遽の利用人数の増加に供給体制が追いつかないと心配されている生産者やメーカーとは個別に協議をしながら進めていきます。</p>
4	<p>(質問)</p> <p>連合会に加盟しても愛農生産組合から供給される農産物は継続して取り扱われますか。</p>
	<p>連合会と協議を進める中では、愛農生産組合のみではなく、これまで一宮生協に農産物を供給いただいていた産直生産者と、現在、連合会で取引をされている産直生産者の双方から供給を受けることによって、産直農産物の供給を支える体制が強められると考えています。</p>
5	<p>(質問)</p> <p>これまで企画されてきていた“粗精糖”や“生協だしパック”などが、パッケージのみが変更されて「自然派 style」となって企画される商品が増えたと感じます。連合会に加盟するとそのような商品が増えるのであれば、組合員さんに理解を求めていくことが重要だと思います。</p>
	<p>「自然派 style」という名称は、元々は、地域に根付いた活動を進める中小規模の生協が連携する「生協ネットワーク 21」に加盟している「コープ自然派事業連合」が PB 商品に使用してきている名称で、加盟する生協間で「自然派 style」の商品を協同で広めようという動きが始まっています。</p> <p>そうした動きを受けて連合会でも独自の商品や特徴のある商品を「自然派 style」という名称に切り替えて、PB 商品化を進めてきています。</p> <p>連合会への加盟に際しては、今後の PB 商品のあり方についての整理を行い、組合員さんに理解いただけるように情報を提供していきます。</p>

【商品カタログに関して】

<p>6 (質問)</p>	<p>一宮生協の商品カタログ(えーね)には商品情報として、農産品には化学肥料や農薬の使用状況を栽培マークで示されており、その表記を参考に商品を購入していますが、連合会に加盟した際にはどのような表記になりますか。</p>
	<p>農産品の取扱基準や栽培管理区分の整理方法は、一宮生協と連合会ではほぼ同一であることを確認しています。</p> <p>現在、一宮生協では対象となる農産品にはそれぞれに[有機]、[特裁]、[化・農不使用]の栽培マークを使用してカタログに掲載を行っていますが、連合会でも一宮生協と同様に、[有機栽培]、[特別栽培]、[無農薬]といった栽培管理が分かるようにマークを使用して掲載が行われています。</p> <p>連合会への加盟に際しては、表記の仕方についての整理を行い、組合員さんに理解いただけるように情報を提供していきます。</p>
<p>7 (質問)</p>	<p>現在、商品カタログ(えーね)で行われている組合員のページ(商品カタログ 27 ページ)で組合員活動の案内ができなくなることについて、連合会に加盟した際にはどのようにお知らせをしていくことで考えていますか。</p>
	<p>商品カタログについては、制作の効率化と製作費用の軽減を図るために、共通化することが最良という方向で協議を進めています。</p> <p>商品カタログを共通化するためには、ページ数や紙面の構成などによる制約が伴うため、現在の商品カタログ(えーね)で行ってきている組合員のページを設けることは難しいと考えられます。</p> <p>その対応方法としましては、組合員情報誌やホームページなど、別の媒体の活用によってお知らせができるようにする必要があると考えています。</p>
<p>8 (質問)</p>	<p>一宮生協の商品カタログ(えーね)の商品コメント欄では中国産原材料の表記がされていますが、商品カタログを共通化することで中国産原料の表記ができなくなるとのことですが、紙面上のスペースの問題でその表記ができなくなるのですか。</p>
	<p>2007年12月に起きた中国餃子事件を機会に、組合員さんの中国産製品への関心が高まり、併せて中国産の原材料の使用の有無を知りたいという組合員さんの声が一宮生協には多く寄せられました。</p> <p>一宮生協ではそうした組合員さんの声にお応えし、加工品の原材料一括表示の中に、中国産畜肉農産原材料が含まれていることの記載がある場合に、商品コメント欄に[カッコ書き]で対象となる原材料名の表記を行ってきています。</p> <p>紙面構成上の都合からスペースに制約があり、表記することが難しい状況であることを協議の中では確認していますが、組合員さんの要望として検討課題としていきます。</p> <p>一方で、連合会では全ての商品について原材料の一括表示が掲載されており、これまでも一宮生協の多くの組合員さんから原材料の一括表示を希望される声もあり、その要望にお応えできるようになり、その一括表示で組合員のみなさんに商品を選択いただけるようになります。</p>
<p>9 (質問)</p>	<p>商品カタログを共通化しても、一宮生協の組合員さんがこれまでの商品を見落とさないような工夫をしてほしいです。例えば、その商品が分かるようにマークを付けるなどで対応できるよいと思います。</p>

	<p>一宮生協の組合員さんが産直・PB 商品やこれまで利用いただいている商品を見落とされるようなことがないように、マークなどで表記していくことができないか検討を進めていきます。</p> <p>そうすることで、あいち生協や生協ぷちとまとの組合員さんにも一宮生協の商品の紹介につながるのではないかと考えています。</p>
10	<p>(意見)</p> <p>商品カタログを共通化する予定で検討が進められている中で、レシピが掲載できなくなるとのことですが、できる限り継続してほしいです。</p>
11	<p>(意見)</p> <p>連合会に加盟して商品カタログを共通化することは組合員にとって大きな影響になると思いますが、商品カタログを良い方向に変えるのであれば、あまり心配しなくてもよいことではないかと感じます。</p> <p>商品カタログという売り場が変わって、当初は戸惑うこともあるかもしれませんが始めのうちだけだと思います。</p> <p>ただし、一宮生協で取り扱っていた商品と分かるように、一宮生協の CI マークを付けてください。新たにマークを作らなくてもいいと思います。</p>

【 組合員サービスに関して 】

12	<p>(質問)</p> <p>「毎週くるゾウ」(自動予約注文)のシステムは継続されるのですか。</p>
	<p>連合会に加盟する生協でも一宮生協と同様の自動予約注文のサービスが行われていますので、継続していくことを前提に協議を進めていきます。</p> <p>ただし、システムや商品カタログ、注文の仕組みなどを共通化していく上での課題があるため、予約できる対象商品の品目や登録方法などに変更が生じる可能性はあります。</p>
13	<p>(質問)</p> <p>連合会に加盟することで、個人配達やふれあい便制度の利用料金などは変わるのですか。</p>
	<p>利用タイプ別の利用料金の設定は、それぞれの生協における位置づけの整理の仕方や損益状況への影響が異なるため、連合会に加盟に際して加盟生協間で統一することはありません。</p> <p>一宮生協では、これまでに組合員さんから利用料金の見直しについて意見をいただいていることから研究課題と認識し、検討を継続していきます。</p>
14	<p>(質問)</p> <p>連合会への加盟により、システムなどを共通化して経費が抑制できることは良いことであると感じますが、現在のポイント制度はどうなりますか。</p>
	<p>連合会に加盟しているあいち生協と生協ぷちとまとは、現在、ポイント制度のサービスは導入されていません。</p> <p>あいち生協や生協ぷちとまともポイント制度の導入についての検討が始められており、一宮生協のポイント制度を基として具体的な制度を一緒に検討していくことにしています。</p> <p>その中で、一宮生協では「制度が分かりにくい」、「使いにくい」といった組合員さんからの声があるため、連合会として組合員さんに利用しやすいポイント制度を開発することを提案しています。</p>

	<p>現在の一宮生協のポイント制度は当面の間は継続することとし、連合会として新たに制度設計を行い、新しいポイント制度に変更する際には、組合員さんに理解いただけるように情報を提供していきます。</p>
15	<p>(質問)</p> <p>現在、東部ステーションを利用していますが、連合会に加盟した際にその施設利用や利用料金はどうなりますか。</p>
	<p>一宮生協が主体的に運営することとなりますので、現状と変わりはありません。</p>
16	<p>(質問)</p> <p>連合会に加盟することによって、コールセンター(電話対応窓口)の機能を改善するという説明がありますが、一宮生協への問い合わせ事項も連合会のコールセンターでの対応となるのですか。 連合会で一宮生協の問い合わせ事項にも対応ができるようになるのですか。</p>
	<p>連合会では組合員さんからの問い合わせをはじめ、すべての内容に対応するコールセンターを設置しているため、一宮生協のそのコールセンター機能を活用する方向で検討していきます。 一宮生協の問い合わせ事項にも対応できるように、職員を派遣する方法などで検討を進めていく予定です。</p>
17	<p>(質問)</p> <p>現在の一宮生協は、電話による注文の連絡先と、商品や配送に関する問い合わせ先が異なっていますが、連合会のコールセンターを活用する場合、それぞれの機能を持った形での運用になるのですか。</p>
	<p>現時点までの協議や調整においては、具体的な運用方法や範囲までの検討は進められていません。</p>
18	<p>(質問)</p> <p>システム関連の協同(共同)化について、これまで注文カードのOCR番号が見にくいなどの要望に対して、迅速に改善していただいていたと認識していますが、連合会に加盟することで組合員の要望に対する改善事項については、これまでどおり対応できるのですか。</p>
	<p>この間、一宮生協では組合員さんからの要望などに伴うシステム改修の案件については、各部署長などにより必要可否の判断を行い、その都度に外部のシステム会社に委託するという流れで対応を行ってきています。 連合会に加盟した場合は、各生協から連合会に要望を出し、連合会によって判断が行われ、実施されるという流れになります。 連合会への加盟により、システムの内製化と充実が実現できるため、一宮生協が単独でシステムを運用してきている現状からは業務効率の改善や組合員サービスの迅速化と費用の抑制が見込めます。</p>

【 組合員活動に関して 】

19	<p>(質問)</p> <p>一宮生協には、こーぷ委員会や専門委員会などのさまざまな形の組合員活動組織がありますが、その組織形態は変わりませんか。また、理事の構成も変わりませんか。</p>
	<p>組合員活動は、それぞれの生協で主体的に活動することによって変わりはありませんので、一宮生協が独自で取り組みを継続していきます。</p>

	<p>機関運営においても、それぞれの生協は主体的に運営していくため、各生協が独自に定める定款や規約なども、連合会への加盟に伴って統一することはありません。</p> <p>よって、理事の定数が変わることもありません。</p>
--	---

【 生協の諸制度に関して 】

20	(質問)	<p>連合会に加盟した際に、出資金の積み立て目標額は変わるのですか。</p>
		<p>連合会に加盟することで組合員さんの出資金の目標額が変わることはありません。</p> <p>それぞれの生協は、それぞれに事業を運営していくために組合員さんから出資金をお預かりして事業を運営しています。最低口数や目標金額は各生協で定めています。</p> <p>ただし、連合会に加盟する生協においては諸制度を統一することが望ましいため、それぞれの生協の事業状況などと併せて検討していく今後の課題となります。</p>

【 その他 】

21	(質問)	<p>連合会への加盟は総代会での議決事項となりますが、ここ数年、総代の実出席が少ないと感じます。総代への理解と共有を図ることは重要だと思いますが、総代以外の組合員にも周知は必要だと感じます。今後、どのように進めていくのですか。</p>
		<p>連合会への加盟に関する件については、それぞれの総代さんにおいて関心度合いや関心事項は各々のことと思われます。</p> <p>5月に開催する第3回総代会議(総代会事前説明会)の場においては十分に理解をいただけるように説明を行い、総代のみなさんと情報の共有を図り、総代会で意思表示をしていただけるようにしたいと考えています。</p> <p>総代になられていない組合員さんには、今回の説明会の内容などを公表するなどして、理解いただける状況をつくっていきたいと考えています。</p> <p>また、全ての組合員さんには第78回通常総代会で実際にお諮りする具体的な内容を理解していただけるように、第3回総代会議(総代会事前説明会)の開催を商品カタログ(えーね)の27ページを使用し、ご案内し、ご参加の呼びかけを行わせていただきます。</p> <p>第78回通常総代会では、明確にご審議をいただけるようにするため、連合会への加盟に関わる議題は、事業計画とは別の議案(第5号議案で予定しています)として提案させていただくことで準備をしています。</p>
22	(質問)	<p>Coop・Graffiti(組合員情報誌)の発行は継続されますか。</p>
		<p>組合員情報誌の発行は、それぞれの生協が主体的に行っているサービスですので、Coop・Graffitiの発行は継続していく予定です。</p> <p>商品カタログ(えーね)の共通化による変更(組合員のページの見直し)に併せて、組合員情報誌の活用方法も、今後、検討を進めていく予定です。</p>

23	<p>(質問)</p> <p>「あいち生協」と「コープあいち」の違いがよく分かりません。</p>
	<p>「あいち生協」と「コープあいち」は別々の生活協同組合で、共に愛知県の全域を活動区域とされる地域生協です。</p> <p>※「あいち生協」:・1989年9月設立 ・(本部所在地) 名古屋市南区 ※「コープあいち」:・2010年3月合併 ・(本部所在地) 名古屋市名東区 ・2010年に名古屋勤労市民生協(めいきん生協)とみかわ市民生協が合併</p> <p>現在、一宮生協が連合会に加盟して、今後、協同していこうとしている生協は「あいち生協」です。「あいち生協」は、独自のこだわり商品や産直品を中心とした商品の取り扱いが進められており、一宮生協と商品政策が近い生協です。</p>
24	<p>(質問)</p> <p>連合会に加盟するにあたって、施設や設備をはじめ、システムやサービスを共用することで、どれくらいの経費が抑制できるのですか。</p> <p>また、一宮生協の収支構造がどうなるのか。具体的な数値が分からないので、どのような見通しを立てて協議を進めているのですか。</p>
	<p>連合会への加盟に向けて検討を進めている目的は、物流施設や設備、システム、商品関連の安定した運用とその運用費用を抑制することです。</p> <p>現状、一宮生協ではこれらの物件費として毎年約4億円の費用を費やして、事業を運用しています。連合会に加盟することにより、これらの費用の内の共通する部分の費用を負担し合うことができるため、大きな経費の抑制につながります。</p> <p>具体的な分担金額は、連合会への加盟について総代会で決議いただいた以降に、連合会と摺り合わせを行い、連合会とその加盟生協間で協議を進めていくこととなります。</p>
25	<p>(質問)</p> <p>連合会に加盟するにあたって、どれくらいの出資をすることになりますか。</p>
	<p>現時点においては、具体的な出資額の検討は行っていません。</p> <p>一宮生協の第78回通常総代会において連合会への加盟の議決を行った後に、連合会の総会で加盟受入に関わる議決が行われるスケジュールとなります。</p> <p>よって、一宮生協での加盟決議と連合会での加盟決議がされた以降に、連合会の理事会で協議が行われる手順となります。</p>
26	<p>(質問)</p> <p>連合会への加盟について、第78回通常総代会で関連する議案が決議されなかった場合は、どのようになるのですか。</p>
	<p>総代会で決議されなかった場合には、連合会への加盟を進めることはできませんので、その際は、2019年度の事業計画を組み直すこととなります。</p> <p>連合会への加盟に向けた検討は、一宮生協のこの先の将来に向けた事業の持続と発展のための施策として進めてきているものです。</p> <p>この後に開催する総代会議の場において、この間の検討状況の内容について共有させていただき、ご理解をいただけるように対応させていただきます。</p>

27	<p>(質問)</p> <p>連合会への加盟を検討するに至った経緯の説明で、40 億円を超える供給高となった 2002 年をピークに、近年では 33 億円規模の供給高で推移する厳しい状況となっているとのことでしたが、赤字の経営が続いているのですか。</p>
	<p>直近の経営は、赤字を発生させない収支構造を維持しているという状況です。</p> <p>こうした状況は、職員不足による影響から組合員の拡大が進められず、利用される組合員の人数を増やすことができていないために、供給高は前年を維持することがぎりぎりとなる状況が続いていることに困ります。</p> <p>現状の事業運営が陥っている縮小傾向を改善し、事業を拡大傾向の循環としていくために、職員体制の整備と事業の合理化と効率化を進めていきます。</p>
28	<p>(質問)</p> <p>連合会に加盟することが決定し、組合員さんの利用に影響がある事項については、どのように周知されるのですか。</p>
	<p>取扱商品の充実や商品カタログの共通化をはじめ、注文方法(OCR用紙やインターネット注文)や各種明細書の様式の変更など、組合員さんのご利用に影響を及ぼす内容については、ご利用に支障を生じさせてしまうことがないように情報を提供していきます。</p>
29	<p>(質問)</p> <p>一宮生協とあいち生協の両方を利用してきている組合員さんはどのようになりますか。連合会に加盟するそれぞれの生協の活動エリアはどうなるのですか。</p>
	<p>連合会への加盟に際しては、商品カタログを共通化する方向で検討を進めているため、基本にご利用いただける商品は共通となります。そうしたことから一宮生協とあいち生協の両方の生協をご利用されている組合員さんは、現状のまま、両方の生協で週 2 回の利用をされるのか、どちらかの生協に絞り込まれるのかといったことなどについては、組合員さんに選択いただくこととなります。</p> <p>また、活動エリアについては、連合会に加盟する生協が互いに発展することを目的としているため、生協間で協力し合う関係を築きます。それぞれの生協の主要な活動エリアを設けて、それぞれの地域で活動が強めていけるように協議を進めていきます。</p>
30	<p>(質問)</p> <p>連合会に加盟した際、これまでの「一宮生協らしさ」をどのように表現していきますか。</p>
	<p>これまで「一宮生協らしさ」と言われれば、産直・PB 商品の価値や組合員活動が強みであると認識していますが、産直・PB 商品については商品カタログを共通化することによって、連合会に加盟する生協の組合員さんと共有することとなるため、連合会としての大きなメリットになると考えています。</p> <p>組合員活動については、それぞれの生協が主体的に取り組むこととなりますので、これまで以上に一宮生協で人と人がつながる組合員活動を活性化し、「一宮生協らしさ」として地域でその強みを発揮していきたいと考えています。</p>
31	<p>(質問)</p> <p>連合会への加盟に向けた具体的なスケジュールや時期を教えてください。</p>
	<p>現時点では一宮生協が連合会に加盟することによっての一宮生協と連合会全体の双方のメリットや課題について整理している段階です。</p>

	<p>連合会への加盟によるメリットと課題の整理による見通しをこの後を立て、次回の第78回通常総代会に連合会への加盟議案を提案する予定で準備を進めます。</p> <p>具体的な準備や手続きは総代会で加盟議案の決議を受けた以降となるため、詳細な準備スケジュールや時期については明確にすることができません。</p> <p>ALL ネットの事業連帯の枠組みを解消することを2020年4月と決定してきているため、その時期の前後を1つの目安として検討を進めていきます。</p>
32	<p>(意見)</p> <p>連合会への加盟が、一宮生協の維持・発展に必要なことであれば賛成です。</p>
33	<p>(意見)</p> <p>以前は、生協の商品は「安全安心」ということを組合員さんの運動で広め、共同購入の仕組みを作って事業が運営されてきましたが、現在では一般の量販店でも「安全安心」が当たり前となり、宅配も行われています。</p> <p>今後の事業を発展させるために、生協らしさを発揮して他と差別化を図っていくことが重要だと思います。また、その生協運動や理念が語れる職員の育成に力点を置いてほしいです。</p>
34	<p>(意見)</p> <p>連合会に加盟しても組合員に安全安心な商品を提供できるようにしてください。</p>
35	<p>(意見)</p> <p>連合会に加盟して、突然にさまざまなことが変わったということにならないように、組合員へのお知らせは丁寧に行ってほしいです。</p>